



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 神鋼商事株式会社

コード番号 8075

URL <http://www.shinsho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 育廣

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 阿野 健二郎

(TEL) 03-3276-2036

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	214,042	3.9	1,490	16.0	1,638	29.7	1,184	112.4
26年3月期第1四半期	206,002	0.2	1,284	27.3	1,263	20.4	557	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,119百万円(△45.0%) 26年3月期第1四半期 2,036百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	13.38	—
26年3月期第1四半期	6.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	230,684	38,388	15.7
26年3月期	232,318	37,537	15.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 36,239百万円 26年3月期 35,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	460,000	11.6	2,800	12.3	2,500	12.8	1,600	59.0	18.07
通期	940,000	11.8	7,000	22.0	6,400	20.3	4,000	26.6	45.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期1Q	88,605,625株	26年3月期	88,605,625株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	54,427株	26年3月期	54,275株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期1Q	88,551,274株	26年3月期1Q	88,551,450株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受けましたが、政府の経済・金融政策の効果が下支えする中で、企業収益の改善から設備投資が増加するとともに、雇用情勢や所得環境にも改善が見られる等、緩やかな回復基調で推移しました。また、海外においても一部新興国に弱さが見られるものの、欧米を中心に緩やかな景気回復が続きました。

このような環境の下、当社グループの業績は鉄鋼および非鉄金属セグメントを中心に堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,140億42百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は14億90百万円（同16.0%増）、経常利益は16億38百万円（同29.7%増）となり、特別利益として固定資産売却益4億円を計上したことにより、四半期純利益は11億84百万円（同112.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①鉄鋼セグメント

造船、建築、自動車業界向けが底堅く推移したことから、鋼板製品や棒鋼製品は国内の取扱量が増加しましたが、線材製品は国内外ともに減少しました。内需の復調や為替の影響等により、価格は上昇しました。

この結果、売上高は704億43百万円（前年同四半期比6.2%増）、セグメント利益は9億49百万円（同20.3%増）となりました。

②鉄鋼原料セグメント

輸入鉄鋼原料は取扱量が増加しましたが、価格は下落しました。冷鉄源および合金鉄は取扱量が増加し、価格も上昇しました。チタン原料は取扱量が減少し、価格も下落しました。

この結果、売上高は798億70百万円（前年同四半期比5.2%減）、セグメント利益は3億4百万円（同2.8%増）となりました。

③非鉄金属セグメント

銅製品は自動車向け端子材用銅板条および空調用銅管の取扱量は増加しましたが、半導体リードフレームの取扱量が減少し、また、銅地金価格の下落の影響も受けました。アルミ製品は空調用アルミフィン材、輸出用缶材および自動車向けの取扱量が増加しました。非鉄原料は銅スクラップの取扱量が減少しましたが、アルミ地金の取扱量は増加しました。

この結果、売上高は493億69百万円（前年同四半期比11.0%増）、セグメント利益は3億40百万円（同88.1%増）となりました。

④機械・情報セグメント

機械製品は建設機械用輸入部材等の取扱いが増加しました。情報関連商品は太陽電池関連資材、液晶用電子材料等の取扱いが増加しました。

この結果、売上高は156億36百万円（前年同四半期比16.8%増）、セグメント損失は11百万円（前年同四半期は60百万円の損失）となりました。

⑤溶材セグメント

溶接材料は造船、化工機、建築鉄骨向けの取扱量が増加し、中国、韓国向けの取扱量も増加しました。溶接関連機器は中国建設機械メーカー向けの取扱いが減少しましたが、生産材料の取扱量は増加しました。

この結果、売上高は97億75百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益は76百万円（同190.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,306億84百万円となり、前連結会計年度末比16億33百万円の減少となりました。これは主に前払金の減少によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,922億95百万円となり、前連結会計年度末比24億84百万円減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金と流動負債のその他に含まれる預り金の減少によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は383億88百万円となり、前連結会計年度末比8億51百万円の増加となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成26年4月28日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法について、当社は原則的な方法によっております。但し、一部の関係会社においては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,288	8,220
受取手形及び売掛金	137,420	146,097
商品及び製品	22,243	23,262
仕掛品	278	246
原材料及び貯蔵品	385	433
前払金	14,181	11,325
繰延税金資産	679	490
その他	3,205	2,777
貸倒引当金	△212	△205
流動資産合計	194,471	192,647
固定資産		
有形固定資産	6,877	6,420
無形固定資産	1,326	1,280
投資その他の資産		
投資有価証券	26,624	27,206
その他	3,182	3,287
貸倒引当金	△164	△158
投資その他の資産合計	29,642	30,336
固定資産合計	37,846	38,037
資産合計	232,318	230,684
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	121,947	120,173
短期借入金	20,894	21,276
未払法人税等	626	413
賞与引当金	818	499
その他	20,662	19,811
流動負債合計	164,949	162,173
固定負債		
長期借入金	27,436	27,531
役員退職慰労引当金	38	39
退職給付に係る負債	627	617
その他	1,729	1,933
固定負債合計	29,831	30,121
負債合計	194,780	192,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	25,463	26,382
自己株式	△17	△17
株主資本合計	33,800	34,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,501	1,838
繰延ヘッジ損益	54	17
為替換算調整勘定	22	△336
その他の包括利益累計額合計	1,578	1,520
少数株主持分	2,158	2,149
純資産合計	37,537	38,388
負債純資産合計	232,318	230,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	206,002	214,042
売上原価	200,358	207,936
売上総利益	5,643	6,106
販売費及び一般管理費	4,359	4,616
営業利益	1,284	1,490
営業外収益		
受取利息	13	9
受取配当金	267	316
デリバティブ評価益	354	219
持分法による投資利益	66	107
雑収入	118	119
営業外収益合計	819	772
営業外費用		
支払利息	155	149
売掛債権譲渡損	181	155
為替差損	418	234
雑損失	85	84
営業外費用合計	839	624
経常利益	1,263	1,638
特別利益		
固定資産売却益	—	400
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	—	403
特別損失		
投資有価証券評価損	9	—
会員権評価損	3	—
特別損失合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	1,250	2,042
法人税、住民税及び事業税	425	513
法人税等調整額	247	326
法人税等合計	673	839
少数株主損益調整前四半期純利益	577	1,202
少数株主利益	19	17
四半期純利益	557	1,184

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	577	1,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	369	345
繰延ヘッジ損益	△31	△36
為替換算調整勘定	1,007	△309
持分法適用会社に対する持分相当額	114	△81
その他の包括利益合計	1,459	△82
四半期包括利益	2,036	1,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,911	1,126
少数株主に係る四半期包括利益	125	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	66,316	84,265	44,469	13,390	8,839	217,281	94	△11,373	206,002
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	0	—	—	0	—	△0	—
計	66,316	84,265	44,469	13,390	8,839	217,281	94	△11,373	206,002
セグメント利益又は 損失(△)	788	295	181	△60	26	1,232	13	17	1,263

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	70,443	79,870	49,368	15,636	9,775	225,093	106	△11,157	214,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	0	—	—	0	—	△0	—
計	70,443	79,870	49,369	15,636	9,775	225,094	106	△11,158	214,042
セグメント利益又は 損失(△)	949	304	340	△11	76	1,659	1	△22	1,638

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。